



CoCo バス  
de  
CoCo 行こう!

## はけの森、コマグラ



中町1丁目11-3 はけの森美術館 喫茶棟  
(美術館の展示が始まるまでは)  
土日祝のみ営業/11:00~17:00



令和6年3月、小金井市立はけの森美術館の敷地内にある喫茶棟にオープンした「はけの森、コマグラ」。

洋画家の中村研一が戦後に移り住んだ邸宅を美術館の附属喫茶棟として活用したもので、運営は吉祥寺の「コマグラカフェ」や都写真美術館のカフェ「フロムトップ」などを手がける株式会社ATENYO。今回はこきんちゃんと一緒に出かけ！CoCoバスユーザーでもある株式会社ATENYOの米田社長と笑顔が素敵なスタッフさんにお話を伺いました。



最寄りバス停は、【中町循環】⑤美術館入口 or ⑥中山谷、または【野川・七軒家循環】⑩はけの森美術館。徒歩1分で到着するアクセス抜群の場所です。

お二人がロケーションと建物に強く惹かれたというのも納得。美術の森緑地にひっそりと佇むまるで森の隠れ家のような邸宅は、2019年に国登録有形文化財に登録されており、木のぬくもりを感じるとどこか懐かしい内装、アンティーク調の家具や雑貨、大きな窓から見える濃緑全てが絵になる空間で、時間もゆっくり流れているように感じます。

主な食事(サラダ・ドリンク付き)は、“豚肉と白いんげん豆の白ワイン煮込みごはん”や“庭師のクリームリゾット”、デザートは“ジンジャーチーズケーキ”や“いちじくと三河みりんのガトーショコラ”など、「どんな味だろう」と興味をそられるものばかり。

料理に使われている野菜は、市内のむーちゃん広場等で調達しているようで「色々な野菜がなるので、選ぶのが楽しい」とスタッフさん。ただし、玉ねぎは淡路島から取り寄せるこだわりも。季節の移ろいとともに使われる野菜の変化も楽しみたいところ。



柔らかい笑顔が印象的なスタッフさん



今後、出来るだけ多くの方に「はけの森、コマグラ」を知ってもらいたいと話す米田社長。現在グッズの販売も企画されているようで、どんなものができるのかこちらも楽しみ！！春夏秋冬訪れて、食事はもちろんのこと、自然による景観の変化も楽しみたいと感じました。

みなさんもぜひ。



【いちじくと三河みりんの  
ガトーショコラ】



エディブルフラワー(食用花)と洗双糖が飾られたデザートは、思わず「わぁ！」と声が出てしまうほど美しい。  
4種の焼き菓子プレート等もあり。

【ジンジャーチーズケーキ】



【やさいのカレー】



サラッとしているが、野菜の旨味をしっかりと感じる事ができる。人参・トマト・玉ねぎ・カシューナッツが使われている。

【庭師のクリームリゾット】



中村研一のスープレシピを基に考えられた一品。色々な種類の野菜が入った旨味溢れるほっこり優しい味。